

# 小笠原村にお住まいの皆さまへ 文献調査開始のお知らせ

## 南鳥島における文献調査を5月20日より開始させていただきました

私ども原子力発電環境整備機構（NUMO）では、特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律に基づき、2026年5月12日、文献調査の実施に関わる2026（令和8）事業年度事業計画の変更認可申請を行いました。5月20日、経済産業大臣による認可を受けて、南鳥島における文献調査を開始させていただきました。

2026年3月3日、国が小笠原村長に対して文献調査の実施に関する申入れを行って以降、小笠原村の皆さまには、父島および母島での村民説明会へのご参加をはじめ、最終処分に関する文献調査の議論に真摯に向き合っていたいただき、心から感謝申し上げます。

当機構は、最終処分や文献調査に関する小笠原村の皆さまのご関心やご疑問、ご不安に丁寧にお応えし、理解と議論を深めていただけるよう努めるとともに、全国の皆さまに向けた理解活動にしっかりと取り組んでまいります。



原子力発電環境整備機構  
理事長 山口 彰

## 文献調査開始までの主な経緯

3月3日	経済産業大臣から村長に対して、南鳥島を対象とした文献調査の実施を求める申入れ
3月14日 3月21日	文献調査に関する村民説明会を開催 (共催：小笠原村・国・NUMO)
4月13日	村長による説明会（文献調査申入れに対する見解表明）の開催
4月20日	村長から経済産業大臣に対して、5つの要請事項を添えた上、「これまでに出された様々な意見を尊重したうえで、国が文献調査を実施するか否かを判断するべきである」とご回答
4月21日	経済産業大臣が文献調査の実施に関する判断を表明
5月12日	NUMOから経済産業大臣に対し、文献調査の実施に伴う事業計画変更を申請
5月20日	国が事業計画変更を認可、NUMOが文献調査を開始



(出典：経済産業省)

### 申入れに対する 回答書提出

(左 渋谷村長、右 赤澤経済産業大臣)

## 文献調査とは？

- NUMOが行う文献調査は、全国規模の文献・データに加え、地域固有の文献・データを机上で調査するものです。これは地域の皆さまに、事業をさらに深く知っていただくとともに、更なる調査（概要調査）を実施するかどうかを検討していただくための材料を集める事前調査的な位置づけです。
- 概要調査以降に進もうとする場合には、改めて知事と村長のご意見を聴き、これを十分尊重することとしており、知事または村長のご意見に反して、先へ進みません。



文献調査の様子（玄海町の例）  
(NUMO本部（港区芝）にて実施)

# 村民の皆さまへの説明会の開催

小笠原村・原子力発電環境整備機構（NUMO）主催による、村民の皆さまを対象とした説明会を開催します。今回は、今後開催を検討中の「説明・議論の場（仮称）」に先駆けて、以下の内容でそれぞれ開催します。多くの皆さまからのご参加をお待ちしております

## ① 基本的な内容を中心にした説明会

事前申込不要

「地層処分とは？」「文献調査で何をするのか？」などの内容についてご説明し、皆さまとの質疑応答を行います

### 【日時】

第1回：6月29日（月）16：00～18：00（予定）

第2回：6月30日（火）19：00～21：00（予定）

### 【会場】

地域福祉センターホール

### 【主催】

小笠原村、原子力発電環境整備機構（NUMO）



3月に開催した説明会の様子

## ② 専門的な内容を中心にした説明会

事前申込不要

講師として専門家の先生をお呼びし、講演や皆さまとの質疑応答を行います

今回は「日本のエネルギー政策における原子力発電の位置づけと電力確保に向けた研究開発（仮）」をテーマに、**京都大学複合原子力科学研究所 所長・教授 黒崎健 氏**からのご講演および、皆さまと質疑応答を行います

※黒崎教授はオンラインでのご参加となります

※質疑応答時にはNUMO山口理事長もオンラインにて参加します

### 【日時】

第1回：6月29日（月）19：00～21：00（予定）

第2回：6月30日（火）14：00～16：00（予定）

### 【会場】

地域福祉センターホール

### 【主催】

小笠原村、原子力発電環境整備機構（NUMO）



黒崎健教授

（プロフィール）  
1973年徳島県生まれ。  
2023年4月より現職。  
専門は、原子力工学、  
核燃料工学など。  
現在、原子力小委員会委員  
長、文部科学省・原子  
力科学技術委員会委員、  
原子力規制庁・核燃料安  
全専門審査会審査委員、  
福井県原子力安全専門委  
員会委員などを務めてお  
り、エネルギーをテーマ  
にした講演実績も多数。

## ③ 個別の説明・意見交換会

要事前申込

個人・グループを問わず、事前予約制で、少人数での意見交換会を開催します

参加をご希望の方は、以下の日程からご都合の良い日時を村役場企画政策室にお申込みください

【申込先】小笠原村 総務課企画政策室 2-3111

### 【日時】

○ 6月27日（土）9：00～15：00

○ 6月28日（日）9：00～17：00

○ 6月30日（火）9：00～12：00

【申込期限】27日・28日は26日（金）まで、30日は29日（月）までにお申し込みください

【会場】小笠原村役場

※なお上記日程で、村長が同席できない時間帯があります。詳しくはお申込み時にお問合せください



# 村民の皆さまへの説明会の開催

小笠原村・原子力発電環境整備機構（NUMO）主催による、村民の皆さまを対象とした説明会を開催します。今回は、今後開催を検討中の「説明・議論の場（仮称）」に先駆けて、以下の内容でそれぞれ開催します。多くの皆さまからのご参加をお待ちしております

## ① 基本的な内容を中心にした説明会

事前申込不要

「地層処分とは？」「文献調査で何をするのか？」などの内容についてご説明し、皆さまとの質疑応答を行います

### 【日時】

第1回：7月1日（水）14：00～16：00（予定）

第2回：7月3日（金）19：00～21：00（予定）

### 【会場】

村民会館多目的ホール

### 【主催】

小笠原村、原子力発電環境整備機構（NUMO）



3月に開催した説明会の様子

## ② 専門的な内容を中心にした説明会

事前申込不要

講師として専門家の先生をお呼びし、講演や皆さまとの質疑応答を行います

今回は「日本のエネルギー政策における原子力発電の位置づけと電力確保に向けた研究開発（仮）」をテーマに、**京都大学複合原子力科学研究所 所長・教授 黒崎健 氏**からのご講演および、皆さまと質疑応答を行います

※黒崎教授はオンラインでのご参加となります

※質疑応答時にはNUMO山口理事長もオンラインにて参加します

### 【日時】

第1回：7月1日（水）19：00～21：00（予定）

第2回：7月2日（木）10：00～12：00（予定）

### 【会場】

村民会館多目的ホール

### 【主催】

小笠原村、原子力発電環境整備機構（NUMO）



黒崎健教授

（プロフィール）  
1973年徳島県生まれ。  
2023年4月より現職。  
専門は、原子力工学、  
核燃料工学など。  
現在、原子力小委員会委員  
長、文部科学省・原子  
力科学技術委員会委員、  
原子力規制庁・核燃料安  
全専門審査会審査委員、  
福井県原子力安全専門委  
員会委員などを務めてお  
り、エネルギーをテーマ  
にした講演実績も多数。

## ③ 個別の説明・意見交換会

要事前申込

個人・グループを問わず、事前予約制で、少人数での意見交換会を開催します  
参加をご希望の方は、以下の日程からご都合の良い日時を村役場母島支所にお申込みください

【申込先】 母島支所 庶務係 3-2111

### 【日時】

○ 7月1日（水）10：00～12：00

○ 7月2日（木）13：00～17：00

○ 7月3日（金）9：00～17：00

【申込期限】 希望日の前日までにお申し込みください

【会場】 小笠原村役場母島支所

※なお上記日程で、村長が同席できない時間帯があります。詳しくはお申込み時にお問合せください

